

子供たちの健やかな成長を願い幸せな未来を築くため、

## 「広島市子ども条例（子ども権利条例）」に反対する請願署名

広島市はいま、子ども条例（子どもの権利に関する条例）の制定を進めています。これに対し、多くの教育関係者や保護者団体、市民団体が「反対」の声をあげています。

子ども条例素案には、たとえば「遊ぶ権利」や「自由に意見を表明し参加する権利」が規定されています。また「愛情をもって育てられる権利」など、本来、親や社会の責務であることが子供側の「権利」となっています。そして市は「子どもの権利」について「積極的な啓発」を行うとしています。

私たちは子供の幸福と同時に、子供が幸福に過ごす国、社会であることを強く願っています。日本の国においてはこれまで、人々は高い道徳性、規範意識、奥ゆかしさを美德とする精神性を備え、治安に優れた秩序あるたおやかな社会を築いてきました。法や規制によらずとも自らを律することのできる国民性は諸外国からも信頼され、羨まれてきました。しかしいま、そんな日本の社会も明らかに乱れつつあります。文部科学省の発表によると、小・中・高生の暴力行為は三年連続で増加し、低年齢化の傾向にあります。いじめは陰湿化し、自殺も起きています。学級崩壊も後を絶たず、国民の多くは心を痛めています。

将来の社会を築くのは子供達です。精神的に未熟であり、判断力に乏しい子供に対するしつけや教育には、ある種の強制をも含むねばり強さが必要です。子供の将来を思い、子がやがて親となり形成する社会が健全であることを願うとき、子供に対し厳しく接する場面もあるでしょう。子供の権利をことさらに強調することは、子供の人格を損ない、家庭や社会を歪めるものだと考えます。子供達を守り育むのは権利を謳った制度ではありません。

私たちは、子供の幸せと未来のために「広島市子ども条例」の制定に強く反対いたします。

### 「広島市子ども条例」制定に反対し

子供を守る教師と保護者の会

広島市中区堺町一丁目七番二一号

取扱者

広島市長

秋葉 忠利 殿

広島市議会議長

藤田 博之 殿

お名前	ご住所

※この署名は、前記の目的以外には使用致しません。